参考資料－１	平成30年10月9日
第3回木津川市廃棄物減量等推進審議会	

第２回審議会　審議事項①【結果概要】
有料化財源を活用したごみ減量等に向けた事業の候補

施策番号	施策の名称等	事業番号	事業名	提案件数	委員からのご提案（原文）	資料での取り扱い
施策１	環境意識啓発 ・まちの美化につながる環境教育や美化活動 ・市民活動を支える人づくり、組織づくり ・ごみ減量の「見える化」	①	地域学習会（出前講座）	4	ごみ減量の重要性を伝えるための地域学習会へ専門家派遣 地域学習会 ごみ減量に関する地域の学習会が必要である 自治会・町内会への出前講座	重要事業
		②	(仮称)市民提案型ごみ減量活動等補助金 《市民等との連携によるごみ減量活動の推進》	3	市民とのパートナーシップ 市民とのパートナーシップによるごみ減量活動の推進 市民とのパートナーシップによるごみ減量活動の推進	重要事業
		③	不法投棄対策	2	不法投棄物等の回収策についてお伺いしたい ・ごみ袋の有料化で不法投棄が増える。 ・家庭ごみが公共施設やコンビニ等に捨てられる。 ・こういった事を防ぐ為の啓発活動。 例）ポスター、メディアでの訴求、見まわり	重要事業
		④	情報発信事業	2	ガイドブックの改定 可燃ごみに「紙類」とするのはおかしい。リサイクルするものは「資源ごみ」 減量化による家庭の生活費の節約によるパンフレットを作成して配布する。	重要事業
		⑤	市民活動の表彰制度	1	市民活動の表彰制度	重要事業
			アダプトプログラム、 ボランティア清掃への支援	2	ボランティア清掃 アダプトプログラム	既存事業として継続実施
			「くるっと」への支援	1	くるっとへの支援	施策２－①として実施を検討

事業数　5　　提案数　15

第２回審議会　審議事項①【結果概要】

有料化財源を活用したごみ減量等に向けた事業の候補

施策番号	施策の名称等	事業番号	事業名	提案件数	委員からのご提案（原文）	資料での取り扱い
施策２	**家庭系可燃ごみの減量等** ・生ごみの減量 ・古紙類等の減量 ・分別の徹底	①	リサイクル活動の拠点設置	4	リサイクルセンターをなくさない 新リサイクルステーション モデル「千葉県浦安市ビーナスプラザ」 市民が使わなくなったものを販売するコーナー、分別学習の場 フリーマーケットの場所の提供⇒リサイクルの活発化 リサイクル事業の支援 ⇒民間企業でリサイクルに取り組む所への補助等	重要事業
		②	古紙類等集団回収事業補助金の充実	4	古紙類の減量 ⇒集団回収事業実施の回数増加に向けての補助金の増額 古紙や段ボールの不足による原料の輸入増加が家庭の生活費の増加になる。 古紙類等 資源ごみの回収を増やす 雑紙袋の配布	重要事業
		③	生ごみ処理容器の普及促進	3	ダンボールコンポストの利用 各地域長に聞いて無料配布の個数を決めてもらう。 ダンボールコンポスト バイオ式生ごみ処理容器購入補助	重要事業
		④	使用済み食用油資源化事業	1	ペットボトルを利用したてんぷら油の拠点回収	重要事業
		⑤	ごみ分別アプリ配信事業	1	スマホ用分別アプリ	重要事業
			生ごみの水切りの徹底	2	生ごみ含有水分の減量 生ごみの水切りが一番	施策１－①、施策１－⑤ として実施を検討。

事業数　5　　提案数　15

第２回審議会　審議事項①【結果概要】

有料化財源を活用したごみ減量等に向けた事業の候補

施策番号	施策の名称等	事業番号	事業名	提案件数	委員からのご提案（原文）	資料での取り扱い
施策３	政策統合 ・組織横断的なまちの美化や地球温暖化防止 ・教育、福祉部門との連携	①	生ごみの利用	2	「エコ給食」（モデル：神奈川県大和市） 業務用生ごみ処理容器（バイオランナー）を学校に設置、協力農家を募集、出来た野菜を給食に利用、循環型社会を実現。 京大農学研究科付属農場とも連携する。 堆肥は、地域の人々や学校菜園でも活用可能。 生ごみのガス化・炭化 ①電池への活用 ②老人用おむつの脱臭剤として利用	重要事業
		②	レジ袋の削減促進	1	市内の全てのスーパー・コンビニで、レジ袋不用の方にはポイント提供のポイント制。	重要事業
		③	学校における環境学習への支援	1	学校における環境学習支援	重要事業
			共助によるごみ出しへの支援（福祉連携）	2	福祉活動と連携したごみ出しへの支援 共助 １．市役所内他部門・課との連携 ２．地域・市民・環境団体との連携	施策１－② として実施を検討
			フードバンクへの支援	1	フードバンクへの支援	施策１－② として実施を検討
	事業数	3		提案数	7	
	総事業数	**13**		**総提案数**	**37**	